

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第4312688号  
(P4312688)

(45) 発行日 平成21年8月12日(2009.8.12)

(24) 登録日 平成21年5月22日(2009.5.22)

(51) Int.Cl.		F I	
<b>B 6 0 N</b>	<b>2/48</b>	<b>(2006.01)</b>	B 6 0 N 2/48
<b>A 4 7 C</b>	<b>7/38</b>	<b>(2006.01)</b>	A 4 7 C 7/38

請求項の数 1 (全 5 頁)

(21) 出願番号	特願2004-283303 (P2004-283303)	(73) 特許権者	000133098 株式会社タチエス 東京都昭島市松原町3丁目3番7号
(22) 出願日	平成16年9月29日(2004.9.29)	(74) 代理人	100074321 弁理士 山田 治彌
(65) 公開番号	特開2006-96125 (P2006-96125A)	(72) 発明者	筒井 孝夫 東京都昭島市松原町3丁目3番7号 株式 会社タチエス内
(43) 公開日	平成18年4月13日(2006.4.13)	(72) 発明者	日比野 賢藏 東京都昭島市松原町3丁目3番7号 株式 会社タチエス内
審査請求日	平成18年9月21日(2006.9.21)	審査官	平瀬 知明

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 シートに用いるヘッドレスト

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

表面表皮片がシートの表皮に使われる表皮材と同じで剛性の高い表皮材を用い、裏面表皮片がその表面表皮片の表皮材よりも柔軟で伸びのある表皮材を用い、そして、その表面表皮片および裏面表皮片が曲り部分を有する形状で袋状に縫い合わせられる袋状表皮にヘッドレスト・フレームに組み込んでウレタンを一体発泡させて全体的に側面略逆L字状に成形されるところのシートに用いるヘッドレスト。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

この発明は、曲り部分を有する袋状表皮にウレタンを一体発泡させて成形されるところの一体発泡品、シートに用いるヘッドレスト、シートに用いるシート・クッション、およびシートに用いるシート・バックなどに関する。

【背景技術】

【0002】

自動車シートに用いるヘッドレストは、表面表皮片および裏面表皮片が剛性の高い表皮材を用い、そして、曲り部分を有する形状で袋状に縫い合わせられるところの袋状表皮にヘッドレスト・フレームを組み合わせてその袋状表皮内にウレタンを一体発泡させて成形されるので、その縫い合わせ部分が蛇行する不具合があった。特に、そのヘッドレストに曲り部分があると、その袋状表皮に無理がかかってその曲り部分でその縫い合わせ部分に

蛇行が発生し易い。

【特許文献1】特開2000-166708公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

この発明の課題は、複数の表皮片から袋状の縫い合わせられる袋状表皮にウレタンを一体発泡させることによってその袋状表皮のその縫い合わせ部分の蛇行を未然に防止でき、さらには、その袋状表皮の曲り部分においてもその縫い合わせ部分の蛇行を未然に防止でき、そして、その袋状表皮のその曲り部分に発生する折れ皺も合わせて解消できて外観仕上りを確保するところの一体発泡品、シートに用いるヘッドレスト、シート・クッション、およびシート・バックなどの提供にある。

10

【課題を解決するための手段】

【0004】

この発明のシートに用いるヘッドレストは、裏面表皮片が表面表皮片の表皮材よりも柔軟で伸びのある表皮材を用い、そして、その表面表皮片および裏面表皮片が曲り部分を有する形状で袋状に縫い合わせられる袋状表皮にヘッドレスト・フレームを組み合わせ、そして、ウレタンを一体発泡させて成形される。

【発明の効果】

【0005】

この発明では、その袋状表皮がその表面表皮片に剛性の高い表皮材を、その裏面表皮片にその表面表皮片のその表皮材よりも柔軟で伸びのある表皮材をそれぞれ用い、そして、その曲り部分を有する形状でその表面表皮片および裏面表皮片から袋状に縫い合わせられるので、そのウレタンが成形型内でその袋状表皮に一体発泡される際、その裏面表皮片が伸び、その表面表皮片はその裏面表皮片による拘束が弱まってその成形型になじみ、その袋状表皮のその縫い合わせ部分の蛇行は防止され、そして、その袋状表皮のその曲り部分においてもその縫い合わせ部分の蛇行が解消され、その袋状表皮のその曲り部分に発生する折れ皺も合わせて解消されて外観仕上りが確保される。

20

【発明を実施するための最良の形態】

【0006】

その袋状表皮がその表面表皮片に剛性の高いその表皮材を、その裏面表皮片にその表面表皮片のその表皮材よりも伸びのあるその表皮材をそれぞれ用いる。そのシートに用いるヘッドレストでは、その表面表皮片はそのシートのシート・クッションやシート・バックに合わせて合成皮革を用い、一方、その裏面表皮片は視覚され難い部分でもあってニット系生地を用い、そして、その袋状表皮が逆L字状でその表面表皮片および裏面表皮片から袋状に縫い合わせられる。

30

【実施例1】

【0007】

以下、特定されて図示された具体例に基づいて、この発明のシートに関するヘッドレストを説明するに、図1および図2は、自動車のリア・シートに活用されるところのこの発明のシートに用いるヘッドレストの具体例10を示し、そして、このシートに用いるヘッドレスト10は、裏面表皮片15が表面表皮片14の表皮材よりも柔軟で伸びのあるその表皮材を用い、そして、その表面表皮片14および裏面表皮片15が曲り部分16を有する形状で袋状に縫い合わせられる袋状表皮13にヘッドレスト・フレーム11を組み込んで成形型(図示せず)内に配置され、ウレタンがその成形型内でその袋状表皮13に一体発泡され、ヘッドレスト・パッド12に成形されると、全体的に逆L字状に形成され、そして、その成形型から取り出され、それから、そのヘッドレスト・フレーム11にスティ18、18を取り付けて完成される。

40

【0008】

その表面表皮片14は、そのリア・シートのシート・クッションおよびシート・バックの表皮に使われる表皮材と同じで剛性の高い表皮材であるところの合成皮革を用い、一方

50

、その裏面表皮片 15 は、視覚され難い部分であることからその表面表皮片 14 の表皮材よりも柔軟で伸びのある表皮材であるところのニット系生地を用いる。

【0009】

そのスティ 18、18葉、所定の長さのスチール・ロッドがU字状に折り曲げられるところの一体構造に成形されてそのヘッドレスト・フレームの 11 に取り付け易くされている。

【0010】

したがって、そのヘッドレスト 10 では、その袋状表皮 13 がその表面表皮片 14 に剛性の高い合成皮革を、その裏面表皮片 15 がその表面表皮片 14 の合成皮革よりも柔軟で伸びのあるニット系生地をそれぞれ用い、そして、その曲り部分 16 を有する逆L字形状でその表面表皮片 14 および裏面表皮片 15 から袋状に縫い合わせられるので、そのウレタンがその成型型内でその袋状表皮 13 に一体発泡されてそのヘッドレスト・パッド 12 に形成される際、その裏面表皮片 15 が伸び、その表面表皮片 14 はその縫い合わせ部分 17 の蛇行が防止され、そして、その袋状表皮 13 のその曲り部分 16 においてもその縫い合わせ部分 17 の蛇行が解消され、その袋状表皮 13 のその曲り部分 16 に発生する折れ皺も合わせて解消されて外観仕上りが確保される。

【0011】

先に図面を参照して説明されたところのこの発明の特定された具体例から明らかであるように、この発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者にとって、この発明の内容は、その発明の性質 (nature) および本質 (substance) に由来し、そして、それらを内在させると客観的に認められる別の態様に容易に具体化される。勿論、この発明の内容は、その発明の課題に相応し (be commensurate with)、そして、その発明の成立に必須である。

【産業上の利用可能性】

【0012】

上述から理解されるように、この発明のシートに用いるヘッドレストは、裏面表皮片が表面表皮片の表皮材よりも柔軟で伸びのある表皮材を用い、そして、その表面表皮片および裏面表皮片が曲り部分を有する形状で袋状に縫い合わせられる袋状表皮にヘッドレスト・フレームを組み合わせ、そして、ウレタンを一体発泡させて成形されるので、この発明のシートに用いるヘッドレストでは、そのウレタンが成型型内でその袋状表皮に一体発泡される際、その裏面表皮片が伸び、その表面表皮片はその裏面表皮片により拘束が弱まってその成型型になじみ、その袋状表皮のその縫い合わせ部分の蛇行が防止され、そして、その袋状表皮のその曲り部分においてもその縫い合わせ部分の蛇行が解消され、その袋状表皮のその曲り部分に発生する折れ皺も合わせて解消されて外観仕上りが確保され、その結果、自動車シートにとって非常に有用で実用的である。

【図面の簡単な説明】

【0013】

【図 1】自動車のリア・シートに活用されるところのこの発明のシートに用いるヘッドレストの具体例を示した斜視図である。

【図 2】図 1 の 2 - 2 線に沿って示した断面図である。

【符号の説明】

【0014】

- 11 ヘッドレスト・フレーム
- 12 ヘッドレスト・パッド
- 13 袋状表皮
- 14 表面表皮片
- 15 裏面表皮片
- 16 曲り部分
- 17 縫い合わせ部分
- 18 スティ

10

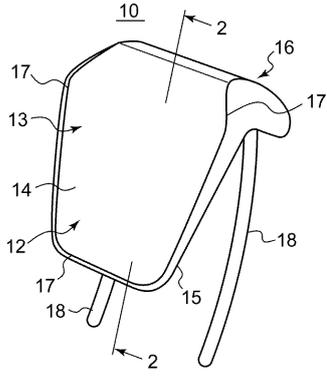
20

30

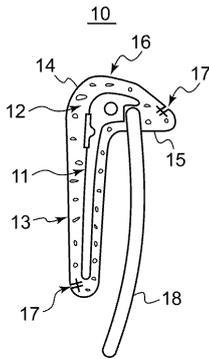
40

50

【 図 1 】



【 図 2 】



---

フロントページの続き

(56)参考文献 特開2000-166708(JP, A)  
特許第3279890(JP, B2)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

B60N 2/48

A47C 7/38

B68G 7/06

B29C 39/10